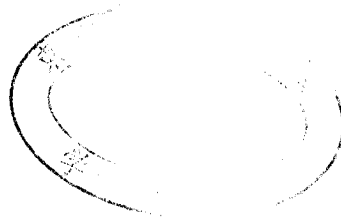


2005年度

Block 3 テュートリアル課題

課題番号 4

血圧が高いと言われたCさん



第二内科学 田辺晶代

〈課題番号〉 2005-B3-4

〈課題名〉 血圧が高いと言われた C さん

シート 1

46 歳の C さんは検診時に高血圧と血糖高値を指摘され心配になった。

【抽出を期待する事項】

高血圧

高血糖

高血圧と耐糖能異常をきたす疾患

〈課題番号〉 2005-B3-4

〈課題名〉 血圧が高いと言われたCさん

シート2

Cさんはもともと健康で食欲も良好。1年前の検診では血圧は正常で血糖も正常だったが、最近、デスクワーク中に急に動悸を感じる事が多く、検診の結果を持って大学病院の内科を受診した。診察した医師に「血圧は 180/110 mmHg と高く、脈は 98/分と多いですね。よく調べてみましょう。」と言われ、検査を受けた。

【抽出を期待する事項】

動悸，頻脈をきたす疾患

耐糖能異常の診断

高血圧，耐糖能異常，頻脈をきたす病態

二次性高血圧症の鑑別に必要な検査

シート3

1 週間後に外来を受診した。担当医は検査結果を見て「やはり血圧と脈拍を調節するホルモンの異常がありました」と説明し「動悸の他に何か症状はありませんか」と聞いた。主治医はさらに画像検査を予約した。

【抽出を期待する事項】

カテコールアミンの生合成、代謝

カテコールアミンの作用と過剰による症状、検査異常

内分泌性高血圧の診断に必要な画像検査

低カリウム血症の成因、レニンアンジオテンシン系による電解質調節機構

〈課題番号〉 2005-B3-4

〈課題名〉 血圧が高いと言われた C さん

シート 4

主治医は CT 写真を指しながら「やはり異常がありますね。手術が必要だと思いますが、まずは血圧を下げるお薬を服用していただきます」と説明した。C さんは手術と聞いて不安になった。

【抽出を期待する事項】

副腎の局在

褐色細胞腫の画像診断（CT、MRI）と特徴的所見

褐色細胞腫の治療（薬物療法、副腎摘出術）

不安な患者心理の理解

〈課題番号〉 2005-B3-4

〈課題名〉 血圧が高いと言われたCさん

シート5

Cさんは降圧剤治療を開始された。その後、左副腎摘出術を受けることになり、術式について外科の先生から説明があった。術後に血圧は正常化し、動悸もなくなった。

【抽出を期待する事項】

副腎摘出術の術式（開腹術、腹腔鏡下摘出術）